

平成 25 年度
軽費老人ホーム
つちやホーム

<軽費老人ホーム>

<平塚市在宅高齢者生活管理指導短期宿泊事業>

軽費老人ホーム つちやホーム

- 平成25年度は、月間の平均利用者数49.1名、平均稼働率94.2%と前年の85.8%を大きく上回った。しかし、後半は稼働率の低下が見られた。引き続き入所要件緩和の推進、重度化に対応できる受入体制の構築、介護保険サービスの利用促進、包括支援センター等各関係機関と連携を図る。それにより、安定した稼働率及び待機者の確保に力を注いでいく。
- 利用者の状況としては、入所者5名、退所者8名と出入りが多い傾向にある。その結果、在籍年数も6年2ヶ月と短くなってきている。平均年齢は84.3と高く、85歳以上の利用者が半数おり、介護度が付いている方も過半数を占める。長谷川式スケール4割が認知症の疑い、認知症に該当。確実に重度化が進行している結果が見られる。中間層（介護予備軍）への介護予防、支援が今後の課題といえる。
- 一方で、今年度は稼働目標の設定、預かり金運用開始、男性利用者増加への対応（入浴時間、食堂の配置変更）、利用者ボランティアの実施、特養へのワーカー介護研修、持ち込み品ガイドライン策定、掃除・洗濯補助員の採用、頭の体操の導入など新しいことに取り組んだ年でもあった。
- 職員体制では、10月から介護副主任を置き、体制の充実をはかった。またミーティングや会議等を通じ切れ目のない密な情報交換を行う事で、処遇の統一とチームワークの向上を図った。外部研修のフィードバックと職種間の連携についての勉強会を実施。自己研鑽として数名が資格取得に挑戦し、職員の資質向上につながっている。自発的に行動でき他の職種と協働しながら問題解決につなげられる組織を目指していく。
- 法人内連携については、情報の共有と問題解決を目的とした3施設連携会議を3ヶ月に1回開催。その結果、以前よりも利用者の施設間の移行がスムーズに行えるようになった。デイサービス・ショートステイをはじめとする介護保険サービスの活用をすることで、少しでも長くつちやホームでの生活を送れるようにする。また、退所時の施設移行がスムーズに行えるよう、より一層法人内の連携を進め、ワンストップサービスを目指していく。

1、稼働率 定員52名

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
延利用者数	49	50	50	51	51	51	51	49	48	47	46	46	49.1
稼働率(%)	94	96	96	98	98	98	98	94	92	90	88	88	94.2

※H26.3.31現在46名

2、年齢別分布

年齢	60代	70代	80代	90代	100以上
人数	2	11	19	14	0
%	4.4	23.9	41.3	30.4	0

平均年齢	84.3
前年度	83.5

3、介護度分布

介護度	自立	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
人数	23	11	1	11	0	0	0	0
%	50	23.9	2.2	23.9	0	0	0	0
前年%	47	12.2	12.2	20.4	4.1	4.1	0	0

※自立は未認定者を含む

4、介護保険利用状況

サービス	デイサービス	ヘルパー	福祉用具貸与	ショートステイ	小規模多機能型居宅介護
人数	2	0	3	0	1

5、長谷川式簡易知能評価スケール

点数	人数	前年度
21～30点(30点満点)	29	27
14～20点(認知症の疑いあり)	16	16
5～13点(高度の知能低下)	3	4

6、在籍期間

期間	男性	女性	計	%
1年未満	3	2	5	10.8
1～3年	7	8	15	32.6
3～5年	1	8	9	19.6
5～10年	4	5	9	19.6
10年以上	1	7	8	17.4

平均在籍期間	6年2ヶ月
昨年平均	5年9ヶ月

7、入退所状況(経路)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
入所	1施	1施	1施							1自	1医		5
退所		1施					1医 1施	1医	1施	2医		1医	8

(経路)

入所 自宅から…自 施設から…施 医療機関から…医
退所 自宅へ…自 死亡…死 医療機関…医 他施設…施

8、市町村別

市町村名	男性	女性	計
平塚市	6	13	19
秦野市		4	4
伊勢原市	3	1	4
茅ヶ崎市	1	1	2
藤沢市		1	1
相模原市		1	1
大和市	1		1
小田原市			
厚木市	3	2	5
鎌倉市			
横浜市		2	2
川崎市			
大磯町		1	1
県外	2	4	6
計	16	30	46

9、入所理由

理由	男性	女性	計
独居		1	1
家庭事情	2	1	3
住宅事情	1		1
その他			
計	3	2	5

10、身体障害者・療育手帳所持者

	重度		中度		軽度		計
	1級	2級	3級	4級	5級	6級	
男性	2	1	0	0	0	0	3
女性	1	1	0	0	0	1	3
計	3	2	0	0	0	1	6

11、年金受給状況

種別	男性	女性	計
厚生年金(老齢)	13	16	29
厚生年金(遺族)	0	12	12
国民年金(老齢)	2	13	15
国民年金(福祉)	0	0	0
国民年金(障害)	1	0	1
恩給	0	1	1
共済年金	2	2	4
船員(遺族)	0	0	0
年金基金	1	0	1
企業年金	6	2	8
計	25	46	71

12、外出・外泊・面会状況

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	前年度
外出	保証人・家族	5	1	3	4	5	4	1	0	0	7	2	4	36	72
	その他	92	103	102	89	87	94	104	103	106	85	73	92	1,130	1,159
外泊	保証人・家族	10	6	5	6	8	6	8	5	9	8	4	5	80	76
	その他	4	0	2	4	5	1	0	1	1	0	0	0	18	66
面会者数		68	95	86	83	82	69	75	74	75	71	55	59	892	862

13、正月帰省

帰省先	保証人・家族	知人	入院	その他	日帰り	残留	計
人数	4	0	3	0	3	37	47

14、家族面談実施状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
人数	1	0	0	0	2	1	1	2	0	1	2	0	10

15、平塚市在宅高齢者生活管理指導短期宿泊事業 実施状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
延利用者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
実人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

16、体験入所実施状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
延利用者数	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	10
実人数	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2

17、利用者によるボランティア活動

内容	人数	活動状況
清掃	5	随時

18、クラブ活動実施状況

クラブ名	活動状況	参加者数
書道	月1回 第3木	7
陶芸	月2回 第2木・4金	10
俳句	月1回 第1木	7
民謡	月2回 第1・3月	15
民踊	月1回 第2・4月のいずれか	20
籐工芸	月1回 第1火	8
ペーパークラフト	月2回 第1・3火	12
園芸	月2回 第1木・3金	9
コーラス	月1回 第4月	25
パンフラワー	月1回 第2月	6
ゲートボール	月2回 第2火・4木	14
バンパー	月3回 第1・2金・3水	10
押花	3ヶ月1回 年4回(3, 6, 9, 12)	8
絵手紙	3ヶ月1回 年4回(2, 5, 8, 11)	全利用者対象
アロマテラピー	月1回 第3月	全利用者対象

19、ボランティア受け入れ状況

名称	内容	回数	人数
アヤベ理容店	理容	月1回	2
美容室「未来」	美容	月1回	2
今井商店	果物販売	週1回	1
ファミリーマート	日用品・菓子類販売	月2回	1
個人ボランティア	喫茶	月1回	1
個人ボランティア		月2回	2
金目地区社協		月1回	2
とみんのメガネ	めがねの修理・クリーニング	年3回	2
リオネット	補聴器の修理・部品購入	年6回	1
アンダンテ	音楽コンサート	年2回	3
土沢中学校福祉委員会等	交流会	年1回	30

20、入院・通院状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	平均
通院	86	85	92	109	112	98	90	85	85	83	80	81	1086	90.5
入院	1	1	0	1	0	0	1	2	4	0	1	1	12	1.0

21、疾患別入院状況

科	疾病名等	1ヶ月未満	1～2ヶ月	2～3ヶ月	3ヶ月以上	計
脳外科	脳幹梗塞	0	0	0	1	1
脳外科	脳梗塞	1	0	0	0	1
循環器	頻脈	1	0	0	0	1
整形外科	左大腿骨折	0	0	1	0	1
整形外科	大腿骨頸部骨折	0	0	1	0	1
精神科	認知症	0	0	0	1	1
内科	白血病	1	0	1	0	2
内科	マロリーワイス	1	0	0	0	1
内科	浮腫	1	0	0	0	1
内科	脱水	1	0	0	0	1
内科	肺炎	1	0	0	0	1
合計		7	0	3	2	12

22、リハビリテーション実施状況

実施内容	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
PT	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
OT	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
温熱療法	62	50	56	62	87	83	88	64	48	34	24	19	677
計	62	50	56	62	87	83	88	64	48	34	24	19	677

23、静養室利用状況

利用内容	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
退院後観察	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	3
疾病による静養	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	3

24、行事報告(家族会・交流会含む)

月	日	行事
4	12	料理教室
	15	買物サービス
	26	活力体操
5	9	忠魂碑清掃
	24	活力体操
6	22	あじさいコンサート(アンダンテ)
	26	日帰り旅行(富士サファリパーク)
	28	活力体操
7	4	つちや小学校交流会
	19	活力体操
	24	買物サービス
	30	歩こう会(散歩)
8	23	活力体操
	30	旭陵中学校交流会
9	6	買物サービス
	14	土沢中学校運動会参加
	20	活力体操
10	17	十三夜
	23	料理教室
	25	活力体操
	29	買物サービス
11	1	土沢中学校文化祭出演(民謡クラブ)
	22	活力体操
	29	日帰り旅行(大山)
	11/28~12/2	福祉まつり展示
12	7	クリスマスコンサート(アンダンテ)
	21	土沢中学校交流会
	24	買物サービス
	25	クリスマスパーティー
1	11	どんど焼き 団子作り
	21	土屋小学校交流会
	23	活力体操
	31	買物サービス
2	3	節分(豆まき)
	23	土屋公民館祭り出演
	28	活力体操
3	9	平塚市民合唱隊参加
	12	バンパー大会
	14	活力体操(体力測定)
	27	買物サービス

※ほかに3施設合同行事

25、介護予防体操

ロビー体操(月～土)

(46名で平均算出)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
参加人数	13	15	15	15	14	16	15	12	16	19	16	14	15.0
参加率%	28.3	32.6	32.6	32.6	30.4	34.8	32.6	26.1	34.8	41.3	34.8	30.4	32.6

内容(20分)	対象者46名
口腔体操 筋力維持体操	歩行不安定者 ADL低下者 認知症ほか

活力体操(月1回)

(46名で平均算出)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
参加人数	33	29	33	31	26	29	30	28	27	25	26	44	30.1
参加率%	71.7	63.0	71.7	67.4	56.5	63.0	65.2	60.9	58.7	54.3	56.5	95.6	65.4

内容(90分)
ストレッチ ウォーキング 筋力アップ クールダウン

活力体操アンケートまとめ

回答	%
進んで参加	56.1
楽しんでいる	73.2
予防に役立っている	82.9
今後も続けたい	87.8

体力測定 (43名)

計測項目	平均値	最高値	最低値
開眼片足立ち(秒)	8.7	120	0
通常歩行(5m)(秒)	7.1	3.1	18.6
最大歩行(5m)(秒)	5.3	2	16
タイムドアップ&ゴー(3m)(秒)	12	6	34.5
握力(利き手)(kg)	17.9	44	0.5
©13kg以下は機能低下を示す(28名)			

シルバーカー使用者含

26、栄養・調理業務状況

1、サービスごと、食形態の食数(1ヶ月平均)

軽費	形態	常食	刻み食	極刻み食	ペースト
	食数	3402	336	0	0
	%	90	10	0	0

2、日常的な献立例

	春の献立	夏の献立	秋の献立	冬の献立
朝	ご飯 桜えびとアスパラの塩炒め ふきの煮物 漬物 味噌汁	ご飯 納豆 きんぴら 漬物 味噌汁	ご飯 卵焼き ナス味噌炒め 味噌汁	ご飯 にしん甘露煮 白菜ゆず和え ふりかけ 味噌汁
昼	筍ご飯 鱈の木の芽味噌焼き うどとわかめの酢の物 牛乳	ざるそば 天ぷら 冬瓜の煮物 はちみつレモンゼリー	ご飯 すき焼き風 カブの浅漬け 牛乳	パン グラタン サラダ スープ
夕	ご飯 鶏肉と新じゃがの煮物 菜の花からし和え 漬物 味噌汁	ご飯 ゴーヤチャンプルー 冷奴 漬物 スープ	ご飯 秋刀魚の塩焼き きのこの旨煮 漬物 清汁	ご飯 鱈の水炊き風 根菜炒め 漬物 味噌汁

3、行事食の献立例

誕生会	創立記念パーティー	納涼会	クリスマスパーティー	新年会
豆御飯 寄せ鍋 めかぶの酢の物 盛り合わせ (金柑、ふき味噌、 長芋の白煮) 漬物 いちご	桜御飯 お刺身盛り合わせ 炊き合わせ 酢みそがけ 漬物 清汁 メロン	カレーライス そうめん とうもろこし スイカ	パンバイキング グリルチキン又は舌平目 トマトソースの主菜選択 マカロニサラダ パンプキンスープ ショートケーキ	赤飯 鯛の塩焼き 旨煮 真砂和え お口取り(栗きんとん、 花びら大根など) 清汁 和菓子

4、検食結果1ヶ月平均 (%)

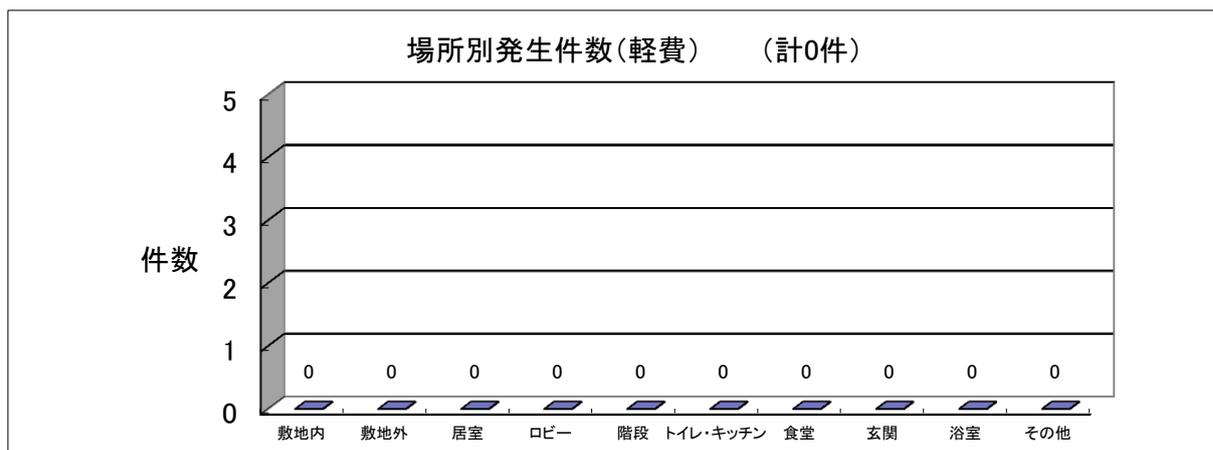
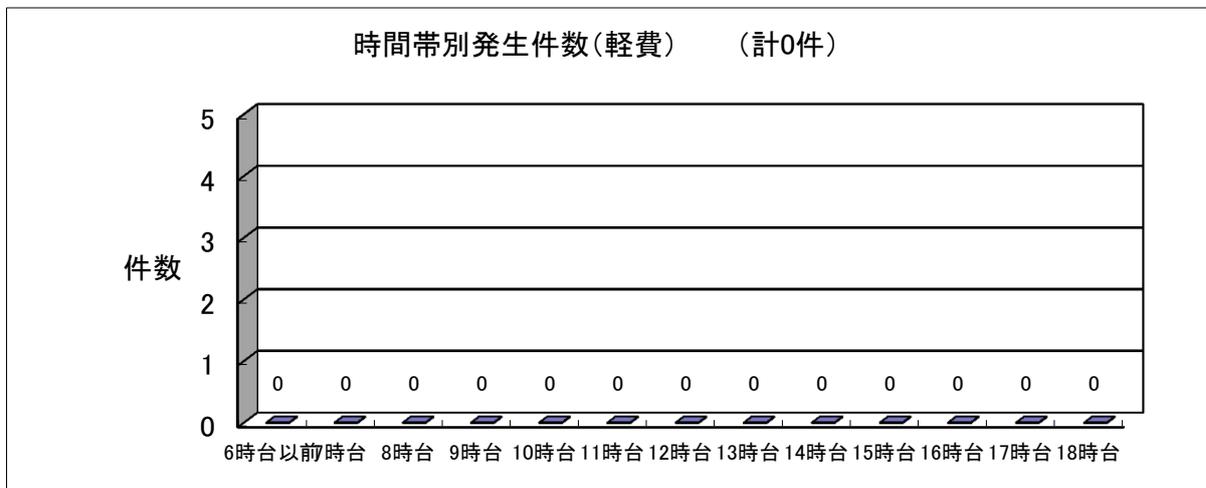
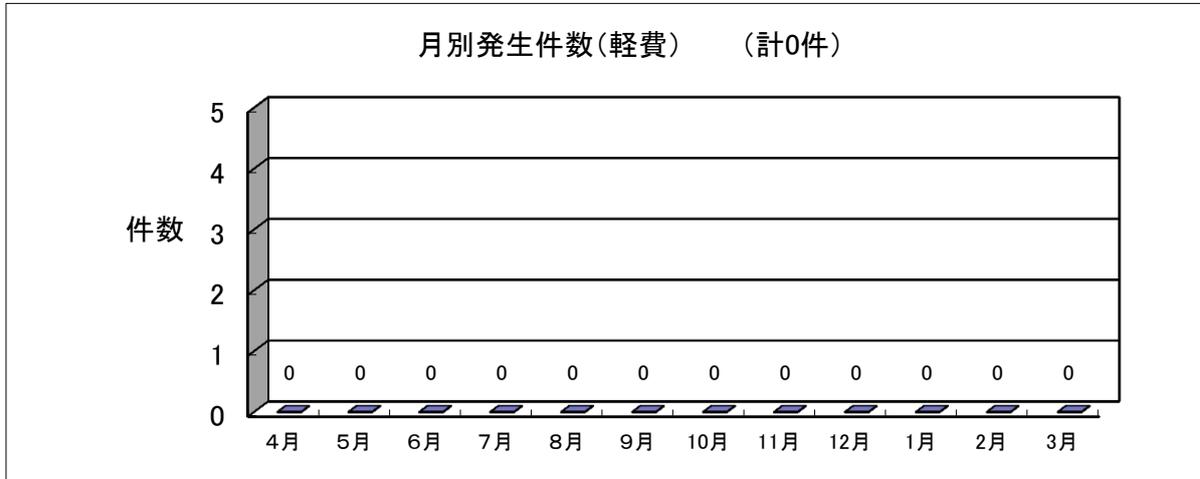
	炊き具合		味付け		色合い		盛り付け	
	良	悪	良	悪	良	悪	良	悪
主食	100	0	-	-	-	-	-	-
おかず	-	-	99	1	100	0	100	0

5、栄養基準量と目標量・提供量

	H25年度		2010年度版 日本人の食事摂取基準(厚労省)			
	目標栄養量	提供栄養量	50～69歳		70歳以上	
			男性	女性	男性	女性
エネルギー	1,500	1,525	2,100	1,650	1,850	1,450
たんぱく質	58	63	60	50	60	50
脂質	35～44	36	47～58	36～45	41～51	32～40
カルシウム	630	628	700	650	700	600
鉄	10	10.2	7.5	6.5	7	6
ビタミンA	700	780	850	700	800	650
ビタミンB1	1	1.01	1.3	1.1	1.2	0.9
ビタミンB2	1.1	1.32	1.5	1.2	1.3	1
ビタミンC	100	104	100	100	100	100
食物繊維	18	17.8	19～	17～	19～	17～
塩分	7.5	7.5	9	7.5	9	7.5

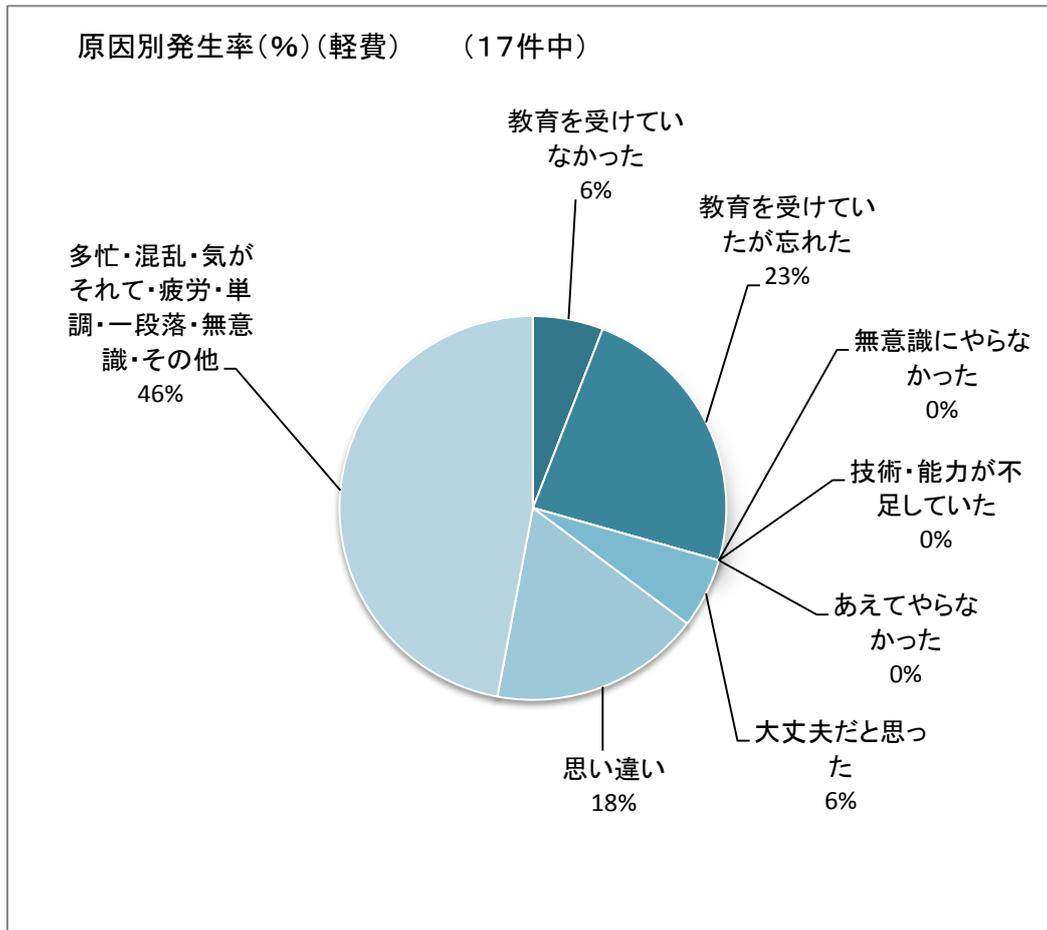
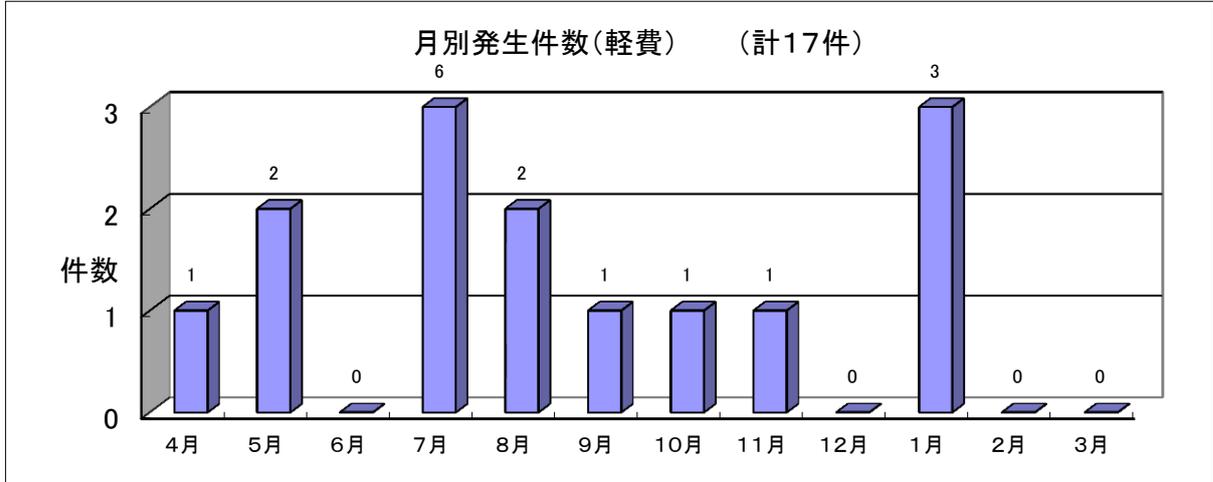
ヒヤリハット分析

・昨年度4件。今年度0件と件数は減少。その分不適合が増えている。



不適合分析

・昨年度6件。今年度17件と件数は増加。原因を個別に見ると確認不足が目立つ。再発防止策、改善策を実践し、同じミスのないようにしていく。



事故分析

・昨年度5件。今年度7件と件数は増加。内訳は転倒が6件と重度化が進みADLの低下が顕著に現れている。介護保険サービスの利用促進、介護予防に努める必要性を感じる。

